

海上システムにおける航空貨物の取扱いの廃止について
(海上・航空共用へのお客様ご案内資料)
【net NACCS処理方式用】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
ソリューション事業推進部
2016年10月

〔2016.10.13〕

=目次=

1.この資料の目的について	P2
2.海上システムにおける航空貨物の取扱いの廃止について (第6次NACCS)	P4
3.海上・航空共用への変更手続フロー	P6
4.海上・航空共用への変更における注意点 (net NACCS処理方式)	P7
5.NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込み について(操作編)	P8
6.システム設定調査票の提出について(操作編)	P19
7.利用契約関係申込、システム設定関係申込に関する スケジュール	P32
8.航空システム対応税関官署(税関官署コード)	P34

1. この資料の目的について

次期（第6次）NACCSでは、

「海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とする」こととしています。

第6次NACCSにおいても引続き航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更するなどの対応が必要となります。

システム区分を変更する場合は、海上の業務と航空の業務が大きく異なりますので、事前に航空業務に慣れていただくため、総合運転試験（平成29年の夏に実施予定）前までに「共用」に変更するようお願いいたします。

この資料は、現行（第5次）NACCSの運用期間中に共用への変更を行う場合の手続きについて説明したものです。

次期（第6次）NACCSへのスムーズな移行のため、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《お問い合わせ先》

本資料に係るご質問等は、お手数ですが以下の連絡先までお願いいたします。

- ・ソリューション事業推進部お客様サポート課 電話番号 044-520-6280
- ・東海事務所 電話番号 052-654-6511
- ・関西事務所 電話番号 06-6446-3812
- ・九州事務所 電話番号 092-441-7825

NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて（ご協力のお願い）

1. 経緯

平成29年10月に稼働を予定している次期（第6次）NACCSでは、システム導入のメリットを高め、更なる電子化を推進するため、「海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とする」こととしています。

（参考）NACCSは、上流から下流までの一連の業務を連携して処理することが大きなメリットです。現行海上システムにおいては航空貨物を処理することを可能としているため、貨物情報の分断が生じる等、このメリットが十分に活かせない状況となっています。また、航空システムを導入していない空港地区において航空システムを導入することによって、電子化の進展による事務の効率化やペーパーレス化を図ることができます。これらの問題を解決するため、情報処理運営協議会の専門部会等において検討を重ね、次期（第6次）NACCSでは、海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とすることとして詳細仕様を決定しました。

また、関税局・税関では、システム更改までの間に、輸出入通関業務及び保税業務を処理する全ての税関官署において航空システムを導入する予定です。併せて、平成29年10月の輸出入申告官署の自由化の実施に伴い、これまで航空貨物のみを取り扱っていた税関官署に対して海上貨物に係る申告が行われる場合に対応するため、輸出入通関業務及び保税業務を処理する全ての税関官署において海上システムを導入する予定です。現行の航空システム対象の税関官署については、NACCS掲示板の「業務コード集」から「税関官署コード」の「Air対象地区」を参照してください。 <http://www.naccscenter.com/system/code/>

2. NACCSご利用者様にご対応していただきたいこと

次期（第6次）NACCSにおいても引き続き航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更するなどの対応が必要となります。

海上の業務と航空の業務では業務フローや入力項目が大きく異なりますので、平成29年7月から9月まで実施予定の第6次NACCS総合運転試験期間中において航空業務を習得いただくことをおすすめいたします。また、「共用」で新たに回線を敷設する場合や回線を変更する場合には、工事等の日数を要しますのでご注意ください。

3. 説明会等の開催について

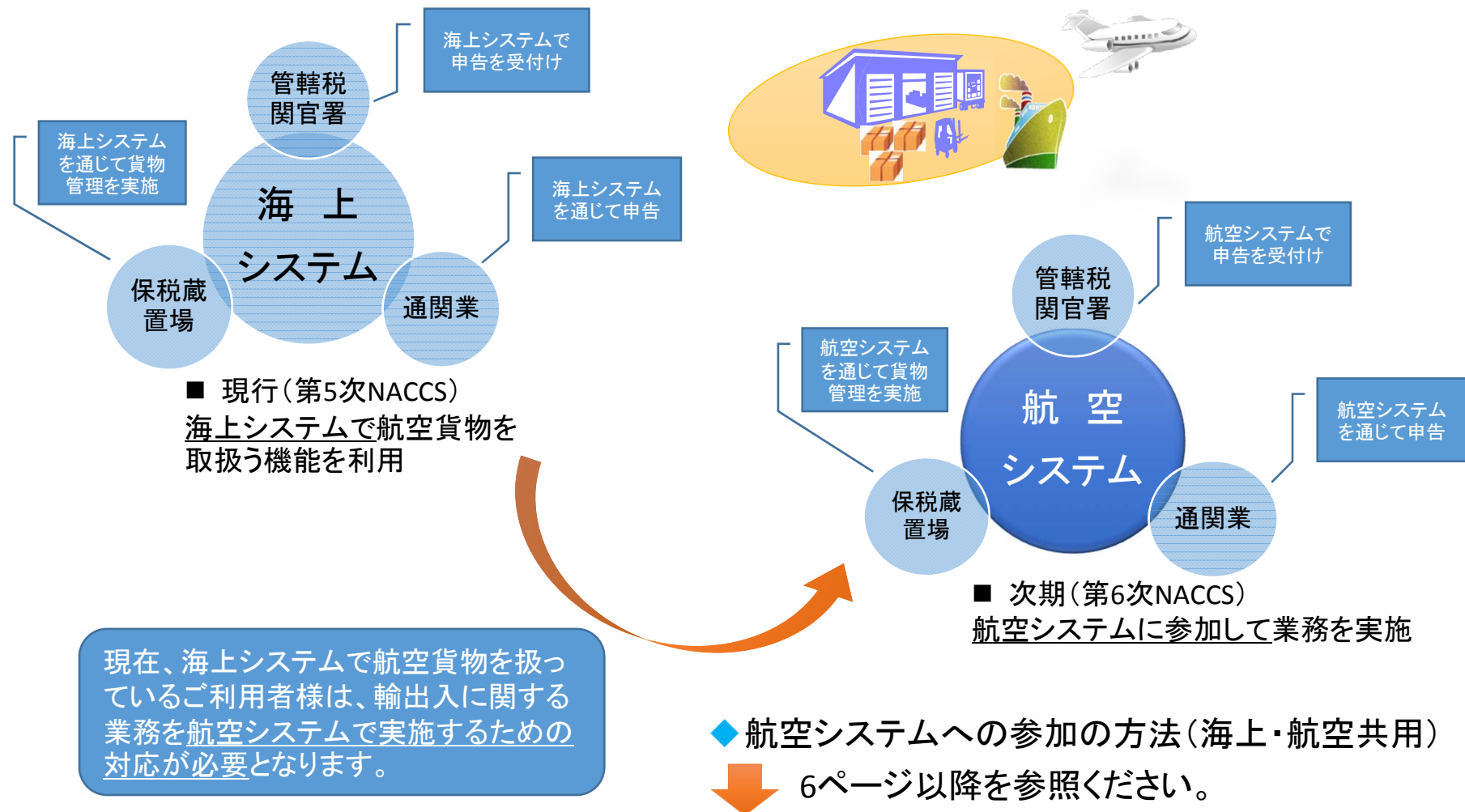
NACCSセンターでは、次期（第6次）NACCSへのスムーズな移行のため、関税局・税関と協力しつつ、今後、各地で説明会を開催する等、海上・航空共用化推進に向けた取組みを実施いたします。説明会の開催や説明資料等につきましては、NACCS掲示板等で随時ご案内いたします。

NACCS掲示板〔第6次NACCS情報〕 <http://www.naccscenter.com/dai6ji/>
専用ページ：NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて
皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<http://www.naccscenter.com/dai6ji/kaikuuindex.html>

2. 海上システムにおける航空貨物の取扱いの廃止について（第6次NACCS）

次期（第6次）NACCS更改までに必要となる対応



NACCS 掲示板案内（海上・航空共用化についての掲載場所）

※海上・航空共用化の専用ページに以下の具体的な手続き関連の情報を掲載していますので是非ご活用ください。

1. 海上・航空共用への変更手順フロー
2. 海上・航空共用への変更における注意点
3. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込み（操作内容）
4. システム設定調査票の提出について
5. 利用契約関係申込、システム設定関係申込みに関するスケジュール等

【NACCS 掲示板 トップページ】

The screenshot shows the NACCS homepage. A red dashed box highlights the '第6次NACCS情報' (6th NACCS Information) section, which includes a link to '出港前報告制度' (Pre-departure reporting system). A green arrow points from this section to the detailed information page on the right.

<http://www.naccscenter.com/>

又は、

NACCS

◆第6次NACCS接続試験情報

◆NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて

※海上システムによる航空貨物の取扱い廃止に伴う対応について情報を提供するページです。次期（第6次）NACCSでは、「海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とする」こととしています。第6次NACCSにおいても引き続き航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更するなどの対応が必要となりますので詳細については、当該専用ページをご確認ください。

◆第6次NACCS業務仕様書(確定版)

・第6次NACCS業務仕様書(確定版)

※本業務仕様書は確定版となります。
平成28年4月以降、内容が変更となった場合は、変更後の仕様書（変更箇所は水色）及び変更履歴を掲載してお知らせします。

・業務仕様書変更一覧（業務一覧）.pdf(784KBytes)

・業務仕様書変更一覧（管理資料一覧）.pdf(160KBytes)

NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて

海上システムによる航空貨物の取扱い廃止に伴う対応について情報を提供するページです。

※主な対象：海上（保税取扱い場・通関業者）の利用者様

次期（第6次）NACCSでは、「海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とする」こととしています。第6次NACCSにおいても引き続き航空貨物を取扱う場合には、利用契約のシステム区分を「海上」から「共用」に変更するなどの対応が必要となります。システム区分を変更する場合は、海上の業務と航空の業務が大きく異なりますので、事前に航空業務に慣れていただくため、税金運転試験（平成29年度予定）前までに「共用」に変更するようお願いいたします。次期（第6次）NACCSへのスムーズな移行のため、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて

・NACCSの海上・航空共用化推進の取組みについて（ご協力お願い）

【お問い合わせ先】（利用契約等NACCSのご利用に関すること等）
本件に係るご質問等は、お手数ですが以下の連絡先までお願いいたします。また、ご質問をお問合せフォームにおいても受け付けております。メールによるお問い合わせをご利用いただけますと、電話口でお待ちいただくことなくお仕事の都合に合わせてお答えさせていただきますので是非「お問い合わせフォーム」を利用したメールによるお問い合わせをご利用ください。

○お問合せフォーム

ソリューション事業推進部 ○お客様サポート課 電話番号 044-520-6280	○東海事務所 電話番号 052-654-6511	○関西事務所 電話番号 06-6446-3812	○九州事務所 電話番号 092-441-7825
--	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

◆説明会等の開催について

・説明会については、日程が決まり次第、随時ご案内いたします。

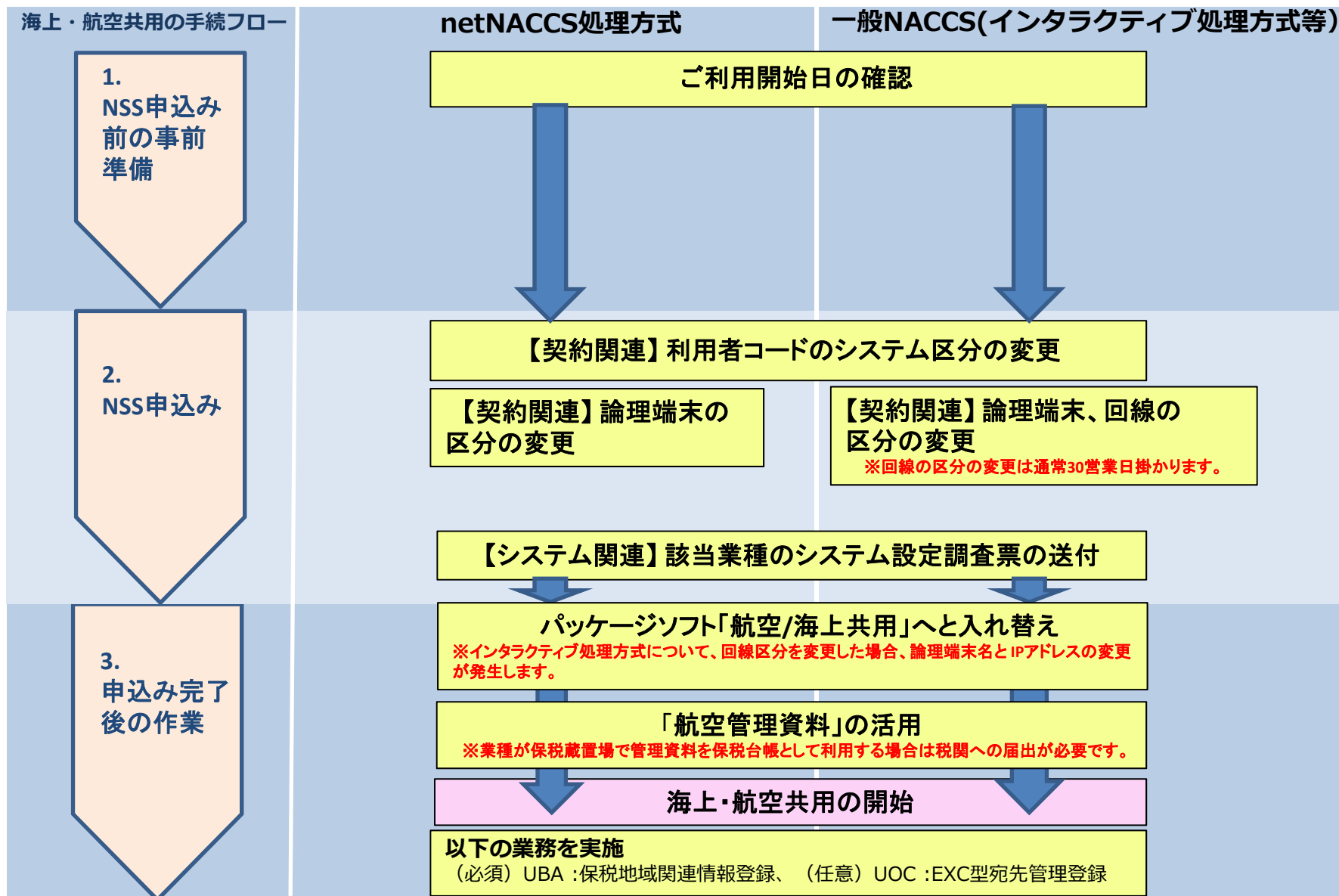
◆関連資料（業務仕様、利用契約変更手続きほか）

・本件に関する資料につきましては、随時掲載いたします。

<http://www.naccscenter.com/dai6ji/kaikuuindex.html>

海上・航空共用化に関する専用ページとなります。本件に関する情報を随時掲載していきます。

3. 海上・航空共用への変更手順フロー



4. 海上・航空共用への変更における注意点（netNACCS処理方式）

1. 【海上・航空共用】へ変更するために要する日数について

「NACCSのご利用に関するスケジュール表」(33ページ参照)の日程どおりとなります。(2週間～3週間程度)

2. パッケージソフトの変更について

パッケージソフトの区分が「航空」・「海上」から「航空/海上共用」へ変更となるため、パッケージソフトの入替えが必要となります。

3. 回線料金について

netNACCSは回線料金が発生していないため、料金に変更はありません。

(注)後記4. の場合は料金に変更となる場合があります。

4. NACCS一般回線(インタラクティブ処理方式等)を同一事業所で合わせてご利用いただいている場合 ※1

netNACCS処理方式の利用者コードを海上・航空共用とした場合、インタラクティブ処理方式等などを使用する利用者コードにおいても同様の設定がされるため、netNACCS処理方式のみを「海上・航空共用」とすることが出来ません。

5. 管理統計資料について

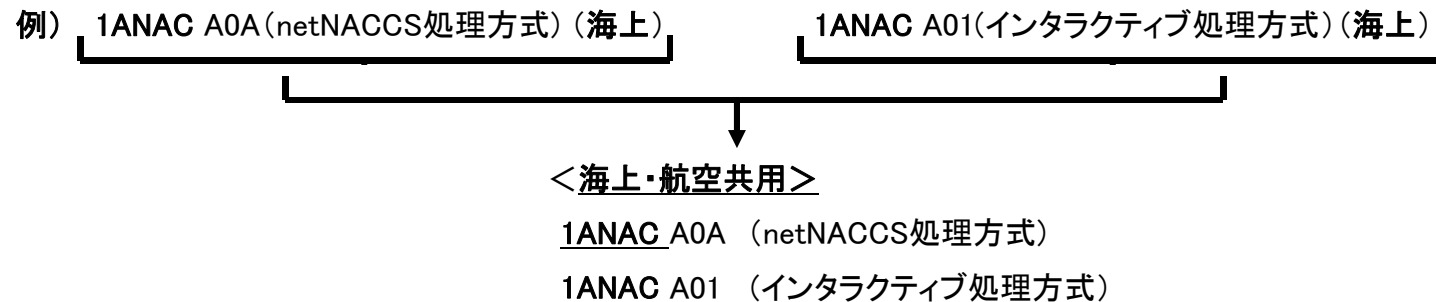
航空システム分の管理統計資料の変更申込情報を確認します。なお、電磁的記録により保税台帳を保存する場合、事前に税関への届出が必要となりますので、具体的な取扱いを管轄税関の保税部門にご確認ください。

※航空システム分の管理統計資料配信に伴う料金変更は発生しません。

6. 保税蔵置場が新たに航空システムへ参加する場合の税関へのご相談

現在、海上システムへ参加している保税蔵置場が航空システム対応としてNACCSに参加する場合は、予め管轄税関の保税部門にご相談ください。

※1 NACCS一般回線(インタラクティブ処理方式)を合わせてご利用いただいている場合



※利用者IDの先頭5桁(1ANAC)に対して海空共用区分が設定されます。

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編①/⑪）

1.NACCS掲示板「申込手続(NSS)」から
変更申込ボタンをクリックします。

The screenshot shows the NACCS homepage. The navigation bar includes 'TOP', 'NACCSのご利用方法', '申込手続 (NSS)', 'NACCS業務仕様・関連資料', and 'よくある問合せ'. The '申込手続 (NSS)' item is circled in red. A red circle with the number '1' is placed next to it. Below the navigation bar, there is a banner for '人・物・国をつなぐ' and a sidebar with various links like '航空運送貨物', '海上運送貨物', and 'NACCS 運転状況メール 配信サービス'.

The screenshot shows the 'NSS電子申請情報ページ' (NSS Electronic Application Information Page). The page has a navigation bar with 'TOP', 'NACCSのご利用方法', '申込手続 (NSS)', 'NACCS業務仕様・関連資料', and 'よくある問合せ'. The '申込手続 (NSS)' item is selected. Below the navigation bar, there is a section titled 'NSS電子申請情報ページ'. In this section, the '変更申込' (Change Application) button is circled in red. A red circle with the number '2' is placed next to it. The page also contains a list of links for '1 NSSについて' (About NSS) and '2 お知らせ' (Notice).

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編② / ⑪）

2.NACCSサポートシステムにログインします。

ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。



ログインID = 事業所コード(例:NAC001)
パスワード = 事業所に対するNSS用パスワード(初期は8文字)

人・物・国をつなぐ

NACCSサポートシステムは、
NACCSを利用するための各種利用申込手続き、
システム設定、料金請求、登録情報の照会等を電子的に行うシステムです。

ログインID
パスワード

ログインID・パスワードを忘れた方はこちら
ログインIDをお持ちでない方はこちら

ログイン

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編③ / ⑪）

ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。

現在の契約内容について確認を行います。

4 契約内容を確認する

契約内容の確認

3.ログイン後、まず最初にお客様には、契約内容の確認をして頂きます。

リンク集

NACCS 掲示板
NACCS 掲示板はこちらをご覧ください
<http://www.nacccscenter.com/>

NSS電子申請情報ページ

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編④ / ⑪）

ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。

NACCSセンター ヘルプデスク
ヘルプデスク
2016/08/03 15:42からログイン中

ログアウト

ホーム 申込実施 申込内容確認 契約内容確認 請求内容参照 パスワード変更

契約情報詳細

契約情報 参照

契約情報の詳細を表示します。

契約概要 事業所 netNACCS 一般NACCS 請求先

企業略称	NAC	企業名	NACCSセンター
事業所コード	NAC001	事業所名	本社
利用開始日		契約満了日	

契約書番号

適用開始日

適用終了日

契約履歴

契約書番号	申込日	受付番号	利用開始日	申込分類	申込分類 (特殊)	申込事業所コード	契約事業所コード	申込の 詳細	契約の 詳細
					—			詳細	詳細
					—			詳細	詳細

4. 契約内容の確認を行います。
※netNACCS のタブを押下します。

5

申込内容確認 請求内容参照 パスワード変更

事業所 netNACCS 一般NACCS 請求先

契約情報

従量のみ

2013/12

所有している「利用者ID」の区分が海上であることをご確認ください。

区分	業種	処理方式	利用者ID			管理統計資料		保税管理資料 保存サービス	他事業所 と共用	利用開始日	利用終了日
			利用者コード	識別番号	パスワード	有料分	無料分				
海上	通関士	net	1ANAC	10A	*****	0	0	x	x	2014/03/04	9999/12/31
海上	通関	net	1ANAC	A0A	*****	0	0	x	x	2013/12/26	9999/12/31
海上	保税	net	1ANAC	B0A	*****	0	x	0	x	2013/12/26	9999/12/31

論理端末名 / デジタル証明書

端末情報

デジタルクライアント証明書情報

区分	利用機器 区分	パッケージ ソフト区分	論理端末名	端末アクセスキー	利用開始日	利用終了日	認証コード1	認証コード2	認証コード3	発行日
海上	net	net	12345W							

所有している「論理端末名」の区分が海上であることをご確認ください。

5. NACCSサポートシステムでの海空共用化の変更申込みについて（操作編⑤ / ⑪）

ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。

「契約内容の変更」ボタンを押下し、変更手続き画面に進みます。

新着情報

新着情報を表示しています。「詳細」ボタンをクリックして詳細を確認してください。(最新の10件を表示)

2016/07/05 利用料金 利用分の請求額が確定しました(請求額が0円の場合も含まれます(総額100円未満切捨て))。請求情報の詳細画面から内容をご確認いただけます。

6

契約内容の変更

システム設定の申込

通関士IDの追加

デジタル証明書の再発行

申込内容の確認

契約内容を確認する

契約内容の確認

ユーザー情報

パスワードの変更

請求を参照する

請求金額の参照

リンク集

NACCS 掲示板

NACCS 掲示板はこちらをご覧ください
<http://www.nacccscenter.com/>

NSS電子申請情報ページ

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑥ / ⑪）

5. 契約変更に関する項目を選択します。

STEP1 契約内容の確認

STEP2 契約変更項目の選択

STEP3 変更情報の入力・確認

STEP4 契約申込の完了

申込内容選択へ進む

8

5. 契約変更に関する項目を選択します。

契約変更に関する項目

変更申込を行う項目を選択して下さい。

利用権・利用者コード等の変更

netNACCS端末の登録情報(追加・変更・削除)

netNACCS端末の登録情報(追加・変更・削除)

設定箇所にチェック「✓」します。

利用開始希望日を入力します。

利用開始希望日

申込担当者の入力へ進む

9

10

次頁のスケジュール表を参照

利用開始日に関する項目

利用開始日については、こちらをご参照ください。

NACCSの利用開始希望日を選択して入力してください。

利用開始希望日

2016年 7月 8月 9月

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc. No reproduction or republication without written permission.

押下後、「申込担当者に関する項目」画面へ遷移します。
(当該資料では省略しています)

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑦ / ⑪）

[ホーム](#)
[申込実施](#)
[申込内容確認](#)
[契約内容確認](#)
[請求内容参照](#)
[パスワード変更](#)

申込担当者
事業所・企業
利用者
論理端末
回線・論理端末
メールボックス
料金プラン
請求先

6. 利用者コードの区分を変更します。

ください。

利用者コードに関する項目

NACCSを利用するために必要な利用者コードを登録します。

利用者コードの情報を変更する場合（識別番号の追加を含む。）は、契約情報に表示されている利用者コードの「変更」ボタンをクリックしてください。

新規に利用者コードを追加する場合は、「新規に利用者コードを追加する」ボタンをクリックしてください。

他事業所の利用者コードを共用する場合は、「他事業所の利用者コードを共用する」ボタンをクリックしてください。

（他事業所の利用者コードの共用には、制限がありますので事前にご確認ください。）

利用者コード情報入力画面で詳細情報を入力すると、「申込情報」に反映されます。

新規に利用者コードを追加する

契約情報確認ポイント
現在の契約において、区分が「海上」であることを確認する。

を共用する

契約情報

区分		処理方式	利用者ID		管理統計資料		保税管理資料 保存サービス	他事業所 と共用	契約情報 の変更
			利用者コード	識別番号	有料分	無料分			
海上	通関	net	1ANAC	A0A	○	○	×	×	変更
海上	保税	net	1ANAC	B0A	○	○	×	×	変更

11

変更ボタンをクリック

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑧ / ⑪）

7. 利用者コードの区分
「海上・航空共用」を選択します。

拡大

システム区分

○ 海上 ○ 航空 ● 海上・航空共用

利用者コード 12 1ANAC

システム区分 ● 海上 ○ 航空 ○ 海上・航空共用

識別番号に関する項目

シングルサインオン要否 ● 否 ○ 要

業種

処理方式

識別番号数

設定する

左側画面からの続き

設定した利用者コード情報

識別番号の変更・廃止に関する項目

申請情報

業種	処理方式	識別番号	契約情報の変更	
			業種の変更	識別番号の廃止
通関業	船主	ABA	変更	□

管理統計資料に関する項目

管理統計資料 (有料分)	○ 否 ● 要
管理統計資料 (無料分)	○ 否 ● 要
保税管理資料 保存サービス	● 否 ○ 要

右側の画面へ続く

13

共有コードの一覧に戻る

この画面で決定する

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑨ / ⑪）

利用者コード 入力

「契約情報」に現在の契約内容が表示されていますので、利用者コードの情報を変更してください。
入力完了後に、「次へ進む」ボタンをクリックしてください。

利用者コードに関する項目

NACCSを利用するために必要な利用者コードを登録します。

利用者コードの情報を変更する場合（識別番号の追加を含む。）は、契約情報に表示されている利用
新規に利用者コードを追加する場合は、「新規に利用者コードを追加する」ボタンをクリックしてくださ
他事業所の利用者コードを共用する場合は、「他事業所の利用者コードを共用する」ボタンをクリック
（他事業所の利用者コードの共用には、制限がありますので事前にご確認ください。）
利用者コード情報入力画面で詳細情報を入力すると、「申込情報」に反映されます。

8.区分が「共用」になったことを確認します。

● 新規に利用者コードを追加する

● 他事業所の利用者コードを共用する

契約情報

区分	業種	処理方式	利用者ID		管理統計資料		保税管理資料 保存サービス	他事業所 と共用	契約情報 の変更
			利用者コード	識別番号	有料分	無料分			
海上	通関	net	1ANAC	A0A	○	○	×	×	変更
海上	保税	net	1ANAC	B0A	○	○	×	×	変更

申込情報

申込 内容	区分	業種	処理方式	利用者ID			管理統計資料		保税管理資料 保存サービス	他事業所 と共用	申込情報 の変更
				利用者コード	識別番号	追加数	有料分	無料分			
変更	共用	通関	net	1ANAC	A0A		○	○	×	-	修正
変更	共用	保税	net	1ANAC	B0A		○	×	○	14	修正

◀ 前に戻る

「共用」を確認

次へ進む ▶

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑩ / ⑪）

[ホーム](#)
[申込実施](#)
[申込内容確認](#)
[契約内容確認](#)
[請求内容参照](#)
[パスワード変更](#)

[申込担当者](#)
[事業所・企業](#)
[利用者](#)
[論理端末](#)
[回線・論理端末](#)
[メールボックス](#)

9.論理端末の区分を共用を選択します。

論理端末 入力

現在の契約内容が表示されていますので、論理端末の情報を変更してください。
入力完了後、「次へ進む」ボタンをクリックしてください。

論理端末の追加に関する項目

NACCSを利用するために必要な論理端末の情報を変更します。
システム区分に応じて追加する端末数を入力してください。

システム区分	海上	航空	海上・航空共用
論理端末追加数 (netNACCS) 任意	個 (半角数字)	個 (半角数字)	個 (半角数字)
論理端末追加数 (webNACCS) 任意	個 (半角数字)	個 (半角数字)	個 (半角数字)
論理端末追加数 (ebMS) 任意	個 (半角数字)	個 (半角数字)	個 (半角数字)

論理端末の変更・廃止に関する項目

論理端末のシステム区分を変更する場合は、「区分の変更」でシステム区分を選択してください。
表示されている論理端末を廃止したい場合は、「論理端末の廃止」を選択してください。

契約情報

区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末 15	論理端末の変更	
				区分の変更	論理端末の廃止
海上	net	net	12345W	☒ 海上 ☐ 航空 ☐ 共用	☐

[前に戻る](#)

16

[次へ進む](#)

5. NACCSサポートシステムでの海上・航空共用への変更申込みについて（操作編⑪/⑪）

画面上段

申込内容 確認

入力した変更内容を確認してください。
「申込内容を登録する」ボタンをクリックすると、利用申込(変更)が完了します。
変更内容の修正をする場合は、それぞれの項目の「情報入力に戻る」ボタンをクリックして、各情報入力画面から修正してください。
入力内容を確認前に、「申込内容を登録する」ボタンをクリックしてください。

利用開始日に関する項目

利用開始日について、こちらをご参照ください。
NACCSの利用開始希望日を選択して入力してください。

利用開始希望日: 20161205 (半角数字8桁)
例) 20120401

申込担当者情報

申込担当者に関する項目

変更申込情報

氏名	通関 太郎
氏名(フリガナ)	ツウカン タロウ
所属部署名	
役職名	
電話番号	0301234567
FAX番号	
E-mailアドレス	tarou.tsukan@naccs.jp

10. 申込内容の最終確認をします。

契約情報

区分	業種	1ANAC	A0A	0	0	*	*	変更
海上	通関	net	1ANAC	A0A	0	0	*	*
海上	保税	net	1ANAC	B0A	0	0	*	*

申込情報

申込内容	区分	業種	処理方式	利用者ID			管理統計資料		保税管理資料 保存サービス	他事業所 と共用	申込情報 の変更
				利用者コード	識別番号	追加数	有料分	無料分			
変更	共用	通関	net	1ANAC	A01		0	0	*	-	修正
変更	共用	保税	net	1ANAC	B0A		0	0	*	-	修正

netNACCS情報

契約情報

区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末名
海上	net	net	12345W

申込情報

申込内容	区分	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末	
				論理端末名	端末追加数
変更	共用	net	net	12345W	

変更申込の備考

備考 任意

17

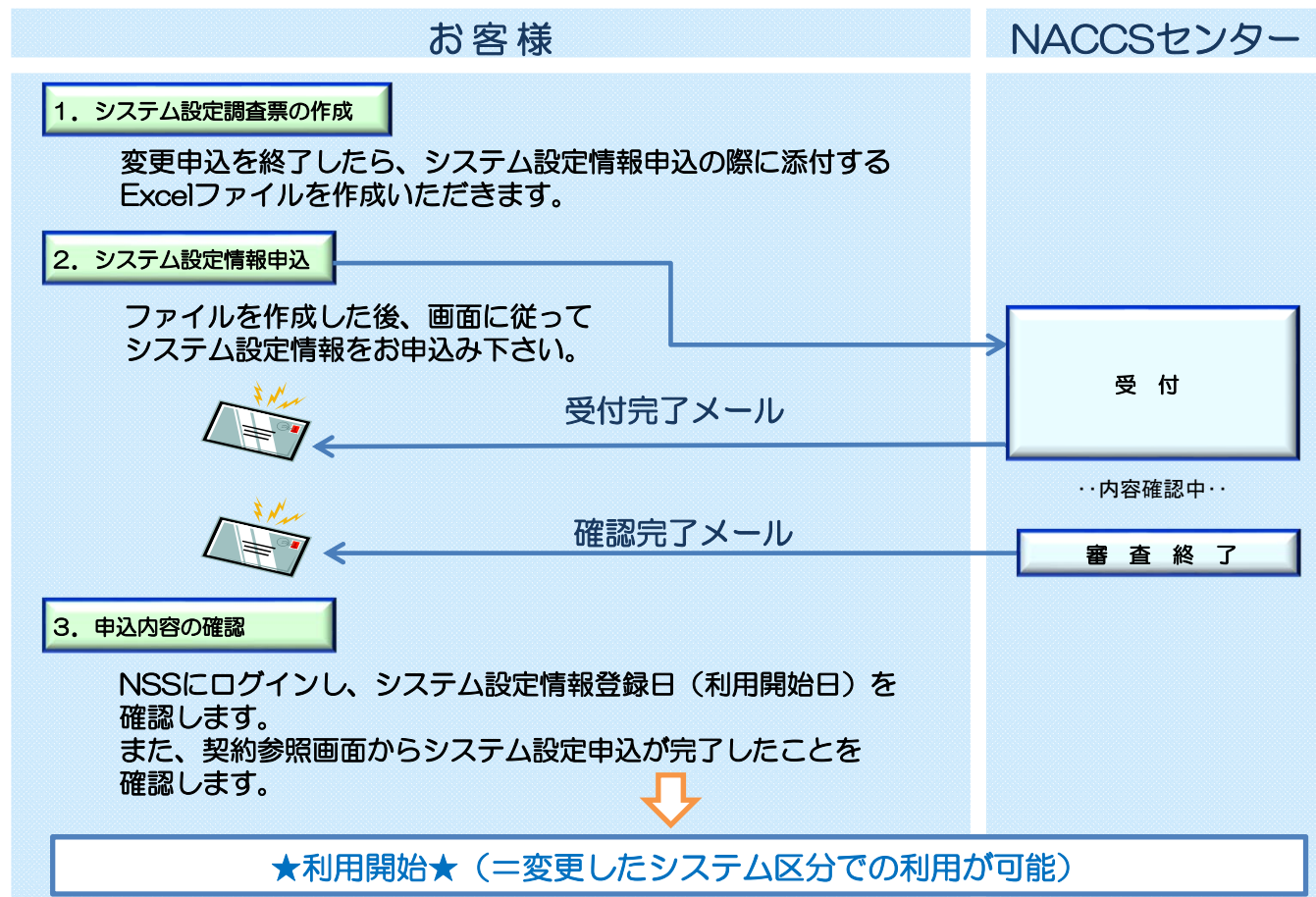
申込内容を登録する

拡大

緑色「申込内容を登録する」ボタンを押下して、契約に係る申込が完了します。

6. システム設定調査票の提出について（操作編①/⑬）

システム設定申込みの流れ



6. システム設定調査票の提出について（操作編②/⑬）

システム設定書類を取得します。

- ・原則として該当業種のシステム設定調査票（Excelファイル）1ファイルをNSSを利用してご提出頂くこととなります。

NACCS掲示板トップ画面

1

申請手続 (NSS)

2

システム設定関連書類

- ・システム設定調査票（業種別）航空

システム設定調査票作成時の注意点(4,5 bytes)

NSSの利用方法 (利用申込)

システム設定

航空

システム設定調査票（業種別）航空

システム設定調査票作成時の注意点(4,5 bytes)

6. システム設定調査票の提出について（操作編③/⑬）

- 3 システム設定関連書類の業種ごとリンクが表示されるので、「航空」タブが選択されていることを確認し、「5. 保税蔵置場」を押下します。

システム設定関連書類画面

システム設定関連書類

海上
航空

1. [航空会社](#) ※機長代行を含む

2. [航空貨物代理店](#)

3. [機用品業](#)

4. [混載業](#)

5. [保税蔵置場](#)

6. [通関業](#) ※自社を含む

7. [輸出入者](#) ※貿易管理サブシステムを含む

8. [銀行](#)

9. [汎用申請利用者](#)

- 4 システム設定関係調査票一覧が表示されるので、項番1「保税蔵置場調査票（新規用）」を押下します。

システム設定関係調査票画面

項番	概要
1	保税蔵置場調査票（新規用） (315KBytes)
2	保税蔵置場調査票（変更・削除用） (330KBytes)
3	貨物引渡可能利用者登録調査票【航空用】 (24.0KBytes)
4	記録要領 (91.3KBytes)
4	記録例 (48.8KBytes)
4	利用者IDの紛失等に係るパスワード変更届 (161KBytes)

必ず新規用を選択してください。

保税蔵置場調査票（新規用）
(315KBytes)

- 5 「名前を付けて保存」を選択し、任意の場所に保存します。
例えば、デスクトップ等

ダウンロードメッセージ画面

ダウンロードメッセージ画面

サイズ: 315 KB
種類: Microsoft Excel 2003
サイト: www2.naccscenter.com

開く(O)
ファイルは自動保存されません。

保存(S)

名前を付けて保存(A)

キャンセル

6. システム設定調査票の提出について（操作編④/⑬）

◆保存したExcelファイル(C06_C.xls)を開き調査票の作成を行います。◆

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 コンテンツの有効化

チェック開始

航空/海上用

保税蔵置場調査票(新規)

利用システム
設定対象情報

2: 航空 1: 海上 0: 共用

要否	システム設定の内容	A	B	C	D	E	F	G	H
1	全利用者必須項目 ※以下、選択項目	●	●						●
0	海上システムの利用を登録			●					
1	航空システムの利用を登録				●	●	●	●	

1: 要 0: 否

調査票イメージ

A. 利用者コード

(1) 利用者コード 1ANAC

B. 保税地域コード

(2) 保税地域コード 1XXX1

C. 混載コードは入力不要

D. 空港コード

(4) 空港コード (空港保税蔵置場の場合)

6 マクロ機能を有効にしてください。
※マクロ機能を有効しないと、入力チェック機能が利用できません。

7 海上 ⇒ 共用に変更する場合は、プルダウンで「2: 航空」を選択してください。

8 NACCSセンターより付与された利用者コード（英数字5桁）を入力してください。（NACCSパッケージソフト利用者IDの先頭5桁）

9 保税地域許可の際に税関から付与された保税地域コード（英数字5桁）を入力してください。

10 空港保税蔵置場の場合はIATAコードを入力してください。（例＝NRT、KIX 等）
注意：空港保税蔵置場でない場合はblankで問題なし



6. システム設定調査票の提出について（操作編⑤/⑬）

調査票イメージ	
E. 蔵置場料金計算	
(5)蔵置場料金計算	0 1: 蔵置場料金の計算をNACCSを利用して行う 0: 行わない
F. 蔵置料率同一蔵置場	
(6)蔵置料率同一蔵置場	
G. 輸入許可後OUT不要保税地域	
(7)輸入許可後OUT不要保税地域	0 1: OUT業務不要 0: OUT業務を行う
H. HPK業務不要保税地域	
(8)HPK業務不要保税地域	0 1: HPK業務不要 0: HPK業務を行う

11

NACCSで蔵置料金の計算を行いたい場合は「1: 蔵置料金の計算をNACCSを利用して行う」を、行わない場合は「0: 行わない」を入力してください。
※「1」を入力した場合ご自身でUZP業務（蔵置場別料金登録）が必要となります。

12

【E: 蔵置場料金計算】で「1」を入力した場合で同一企業の他の保税蔵置場と同一の蔵置場料金を設定したい場合、参照先の保税地域コード（英数字5桁）を入力してください。
【E: 蔵置場料金計算】で「0」を入力した場合は入力不要となります。

13

基本は「0: OUT業務を行う」を入力してください。
また、【E: 蔵置場料金計算】で「1」を入力した場合は「0: OUT業務を行う」となります。

14

基本は「0: HPK業務を行う」を入力してください。

参考

- HPK業務：「HAWB情報登録（輸入）（HCH）」業務または「HAWB情報訂正（CHA）」業務（以下、HAWB情報登録業務という。）により登録されたHAWB情報を確認し、混載貨物確認情報を登録する業務。
- OUT業務：保税蔵置場または他所蔵置場所に蔵置されている貨物の搬出を行う業務

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑥/⑬）

15 必要箇所を記入したら、上部「チェック開始」ボタンを押下します。

チェック開始ボタンイメージ

チェック開始

航空/海上用 保税蔵置場調査票(新規)

利用システム 2 2: 航空 1: 海上 0: 共用

設定対象情報

要否	システム設定の内容	入力対象項目							
		A	B	C	D	E	F	G	H
1	全利用者必須項目 ※以下、選択項目	●	●						●
0	海上システムの利用を登録			●					
1	航空システムの利用を登録				●	●	●	●	

1: 要 0: 否

A. 利用者コード

(1)利用者コード 1ANAC

チェック開始

16 確認メッセージボックスが表示されるので、「はい」を押下します。

ファイル作成確認メッセージ

終了

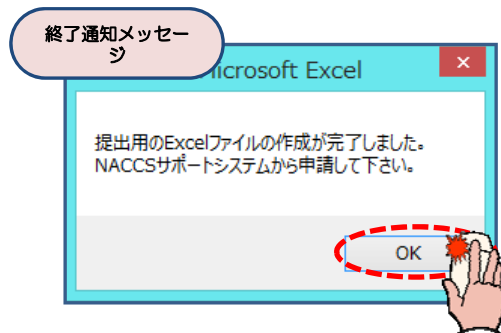
? チェックが完了しました。
提出用のExcelファイルを作成しますか？

はい(Y) いいえ(N)

入力漏れ等があった場合はエラーメッセージが表示され、該当箇所が黄色く塗りつぶされます。
修正し、再度「チェック開始」を押下してください。

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑦/⑬）

- 17 ファイル作成が完了した旨のメッセージボックスが表示されるので「OK」を押下します。



提出用Excelファイルは作成用調査票（CO6_C.xls）を保存した場所（フォルダ）と同じ場所（フォルダ）に作成されます。

- 18 提出用Excelファイルを開き、内容を確認してExcelファイルを閉じます。

提出用Excelイメージ

チェック開始

航空/海上用

保税蔵置場調査票（新規）

利用システム 2: 2: 航空 1: 海上 0: 共用

設定対象情報

票型	システム設定の内容	入力対象項目							
		A	B	C	D	E	F	G	H
1	全利用者必須項目 ※以下、選択項目	●	●						●
0	海上システムの利用を登録			●					
1	航空システムの利用を登録				●	●	●	●	

1: 票 0: 否

A. 利用者コード

(1) 利用者コード 1ANAC

B. 保税地域コード

(2) 保税地域コード 1XXX1

C. 登録コード

(3) 登録コードの票型 ☐ 1: 票 0: 否

D. 空港コード

(4) 空港コード (空港保税蔵置場の場合)

1 ページ



提出用Excelファイルのファイル名・シート名は変更しないでください。

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑧/⑬）

19 NACCSサポートシステムにログインします。

ログイン画面



NACCSサポートシステム

ログインID・パスワードを入力してください。

パスワード

ログイン

物と国をつなぐ
CSサポートシステムは、
CSを利用するための各種利用
システム設定、料金請求、登録情報

ヘルプデスク
24時間受付
020-794-5500【受付時間】24時間

支店	電話番号	受付時間
札幌支店	011-794-5211	平日 9:30~18:00
東京支店	03-794-5213	平日 9:30~18:00
西日本支店	0120-794-5255	平日 9:30~18:00
九州支店	0120-794-5277	平日 9:30~18:00

20 ログインが成功すると、メニュー画面が表示されます。

メニュー画面



NACCSサポートシステム

ナック 第一営 2016/8

ホーム 申込実施 申込内容確認 契約内容確認 請求内容参照 パスワード変更

新着情報

新着情報を表示しています。「詳細」ボタンをクリックし内容をご確認ください。(最新の10件を表示)

2016/08/03 利用料金 前月ご利用分の請求額が確定しました(請求額が0円の場合も含まれます(総額100円未満切から内容をご確認いただけます)

メニュー一覧

申込を行う

- 契約内容の変更
- システム設定の申込
- 通関士IDの追加
- デジタル証明書の再発行

申込内容の確認

契約内容を確認する

- 契約内容の確認

請求を参照する

- 請求金額の参照

ユーザー

パスワード

21 「システム設定の申込」ボタンを押下します。



システム設定の申込

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑨/⑬）

システム設定申込 ガイダンス画面

システム設定申込とは

システム設定申込とは、1. システム設定書類(※1)の登録と、2. 画面入力による企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地(※2)の登録の2種類の登録です。
(※1)システム設定書類とは、この用紙がNACCSで利用する際に、必要な情報とあらかじめシステムへ登録するための用紙です。

1. システム設定書類の登録
調査票をNACCS表示欄からダウンロードし、必要事項を入力の上、NACCSサポートシステム(NSS)に制作、送信してください。(Excelファイル入力)

【登録(調査票)登録時に提出
・新採用(新規申込時)提出
・変更/前採用(既存の用紙をコピーして設定内容を更新した)更新時提出

【印刷(調査票)印刷時
(※2)印刷(調査票)のうち、「新採用(調査票)」、「航空会社・インフラ・システム調査票」、「社会福祉施設・児童福祉施設・社会福祉施設調査票」については、NSSに付随していませんので、現状およびNACCS表示欄からダウンロードし、必要事項を記入の上、最寄りの事務局まで提出してください。

2. 企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地(※2)の登録
「企業名、営業所名、責任者名、営業所所在地」欄に直接入力してください。(画面入力)

システム設定書類提出の流れ

システム設定書類提出は以下の手順で行います。

STEP1 システム設定書類のダウンロードと入力 ※NACCS表示欄にて行います。

※印刷した用紙に必要事項を入力します。
システム設定書類をNACCS表示欄に確認して入ります。
対象のシステム設定書類をダウンロードし、必要事項を記入してください。
NACCS表示欄へは、ここからお進みください。

STEP2 システム設定書類の登録

本システムからSTEP1で記入したシステム設定書類を登録します。
一部は既登録することも可能です。

STEP3 システム設定書類の確認結果の通知

NACCSセンターにて申請内容を確認し、その結果を通知します。
内容に不備があった場合は、通知後60日以内で再提出する必要があります。再度STEP1からの作業を行ってください。
問題ない場合は、NACCSへの登録日を通知いたします。

STEP4 NACCS利用の開始

STEP3まで通知されたNACCSへの登録日以後、利用可能な状態となります。

申込内容に関する項目

◆システム設定書類の登録
NACCSに登録するシステム設定書類の申請を行います。利用する業務別に設定を行う必要があります。

◆企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地(※2)の登録
NACCSに登録する企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地をそれぞれの実績を登録します。
新規利用申込または、利用権コードの追加を行った場合は、必ず実施してください。

企業名・営業所名及び責任者名・営業所所在地(※2)を登録する >

メニューに戻る

「STEP1 システム設定書類のダウンロードと入力」は、
①～⑬の作業にあたります。
(次ページからの手順は、STEP2以降に対応します。)

22

「システム設定申込ガイダンス」が表示される
ので、概要及び提出の流れを確認し
「システム設定書類を登録する」ボタンを
押下します。

システム設定書類を登録する >



6. システム設定調査票の提出について（操作編⑩/⑬）

申込担当者入力画面

1 申請内容の入力 2 システム設定情報の登録 3 入力内容の確認 4 申請完了

申込担当者 入力

申込担当者の情報を入力してください。
入力完了後に、「システム設定申込の入力へ進む」ボタンをクリックしてください。

氏名	姓: 通関 名: 花子 (全角) 例) 通関 花子
氏名(フリガナ)	姓: ツウカン 名: ハナコ (全角カナ) 例) ツウカン ハナコ
所属部課名 任意	第一営業部通関課 (全角) 例) 第一営業部営業第3課
役職名 任意	係長 (全角) 例) 課長
電話番号	0120794550 (半角英数字) 例) 0301234567
FAX番号 任意	(半角英数字) 例) 0398765432
E-mailアドレス	登録用 tsukan-hanako@naccs.jp (半角英数字) 例) taro.tsukan@naccs.jp
	確認用 tsukan-hanako@naccs.jp (半角英数字) 確認のため、同じE-mailアドレスを入力してください。 例) taro.tsukan@naccs.jp

☒ 「-」(ハイフン)を入力せずに、数字のみ入力してください。
☒ 「-」(ハイフン)を入力せずに、数字のみ入力してください。
☒ 利用申込完了の

23

申込担当者の情報を入力し、「システム設定申込の入力へ進む」を押下します。
(デフォルトでは利用申込の申込担当者が入力されています。利用申込とシステム設定申込でご担当者が異なる場合はこの画面で修正してください。)

システム設定申込の入力へ進む

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑪/⑬）

システム設定情報 登録画面（全体）

24

「利用者一覧」からシステム設定を行う
利用者コードに✓を入れます。
（2つ以上の選択も可能です。）

	利用者 コード	識別 番号数	区分	業種
☒	1ANA C	4	共用	保税

25

「システム設定書類」から㊦で選択した
利用者コードに対応する調査票に✓を入れます。
（こちらも2つ以上の選択が可能です。）



保税蔵置場調査票

6. システム設定調査票の提出について（操作編⑫/⑬）

システム設定情報
登録画面（下部）

26

「参照」を押下し、作成した調査票
(提出用Excelファイル)を選択します。

 提出用Excelファイルのファイル名・シート名は変更しないでください。

27

「システム設定書類を添付する」を押下します。
添付が成功すると、下部「登録ファイル名」欄に
調査票のファイル名が表示されます。
(上記作業を繰り返し行うことで2ファイル以上
の添付が可能です。)

28

「システム設定申込確認へ進む」を押下します。



6. システム設定調査票の提出について（操作編⑬/⑬）

入力内容確認画面

システム設定申込内容 確認

入力した情報内容を確認してください。
「システム設定申込を登録する」ボタンをクリックすると、システム設定申込が完了します。
情報内容の修正をする場合は、それぞれの項目の「入力に戻る」ボタンをクリックして、各情報入力画面から修正してください。
入力内容を確認後に、「システム設定申込を登録する」ボタンをクリックしてください。

申込担当者情報

氏名	通関 花子	申込担当者の入力に戻る
氏名(フリガナ)	ツウカン ハナコ	
所属部署名	第一営業部通関課	
役職名	係長	
電話番号	0120794550	
FAX番号		
E-mailアドレス	tsukan-hanako@naccs.jp	

設定対象の利用者コード

利用者コード	識別番号	区分	業種	処理方式										共同利用	管理資料		保税管理資料	
				net	web	ebMS	インタ	メール	双方向	POP3	DI	EDI	有料分		無料分			
1ANAC	4	共用	保税	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×

システム設定書類

システム設定書類の種類	
通関業務調査票(紙空白)	
登録ファイル名	ファイルサイズ
2ACTO_A00_U_20160822112924.XLS	72KB

[システム設定申込を登録する](#)

29

「システム設定内容確認」が表示されるので内容を確認し、誤り等があった場合は各画面に戻って修正を行います。問題がなければ最下部の「システム設定申込を登録する」ボタンを押下してシステム設定調査票に係る申込みが完了します。
※ 受付番号は、お申込担当者様の登録されましたメールアドレスへ返信されます。



「システム設定申込を登録する」を押下すると、即時に申込が登録されます。確認画面等は表示されませんので、この画面で確実に内容をご確認ください。

システム設定申込を登録する



システム設定申込を登録する

7. 利用契約関係申込、システム設定関係申込に関するスケジュール (1)

[ホーム](#)
[申込実施](#)
[申込内容確認](#)
[契約内容確認](#)
[請求内容参照](#)
[パスワード変更](#)

新着情報

新着情報を表示しています。「詳細」ボタンをクリックし内容をご確認ください。(最新の10件を表示)

2016/07/05

利用料金

前月ご利用分の請求額が確定しました(請求額が0円の場合も含まれます(総額100円未満切捨て))。請求情報の詳細画面から内容をご確認いただけます

詳細

メニュー一覧

申込を行う

[契約内容の変更](#)
[システム設定の申込](#)
[通関士IDの追加](#)
[デジタル証明書の再発行](#)

申込内容の確認

契約内容を確認する

[契約内容の確認](#)

ユーザー情報

[請求を参照する](#)
[請求金額の参照](#)

契約内容の変更 = 利用契約関係申込締切日
 システム設定の申込・通関士IDの追加 = システム設定関係申込締切日
 例. 4月1日利用開始を希望された場合
 利用契約関係申込締切日は、3月14日(金)
 システム設定関係申込締切日は、3月24日(月)

NACCSのご利用に関するスケジュール表

利用契約関係申込締切日			システム設定関係申込締切日			システム登録日(利用開始日)		
平成26年	3月14日(金)		平成26年	3月24日(月)		平成26年	4月1日(火)	
	3月24日(月)			3月31日(月)			4月8日(火)	
	3月31日(月)			4月7日(月)			4月15日(火)	
	4月7日(月)			4月14日(月)			4月22日(火)	
	4月15日(火)			4月22日(火)			5月1日(木)	
	4月23日(水)			5月1日(木)			5月13日(火)	
	5月1日(木)			5月12日(月)			5月20日(火)	
	5月12日(月)			5月19日(月)			5月27日(火)	
	5月16日(金)			5月23日(金)			6月2日(月)	
	5月26日(月)			6月2日(月)			6月10日(火)	
	6月2日(月)			6月9日(月)			6月17日(火)	

7. 利用契約関係申込、システム設定関係申込に関するスケジュール (2)

NACCSのご利用に関するスケジュール表

利用契約関連書類 締切日	システム設定関連書類 締切日	システム登録日 (利用開始日)
7月1日 (金)	7月8日 (金)	7月19日 (火)
7月8日 (金)	7月15日 (金)	7月26日 (火)
7月14日 (木)	7月22日 (金)	8月1日 (月)
7月25日 (月)	8月1日 (月)	8月9日 (火)
7月29日 (金)	8月5日 (金)	8月16日 (火)
8月5日 (金)	8月15日 (月)	8月23日 (火)
8月17日 (水)	8月24日 (水)	9月1日 (木)
8月29日 (月)	9月5日 (月)	9月13日 (火)
9月2日 (金)	9月9日 (金)	9月20日 (火)
9月8日 (木)	9月15日 (木)	9月27日 (火)
9月14日 (水)	9月23日 (金)	10月3日 (月)
9月23日 (金)	9月30日 (金)	10月11日 (火)
9月30日 (金)	10月7日 (金)	10月18日 (火)
10月7日 (金)	10月17日 (月)	10月25日 (火)
10月17日 (月)	10月24日 (月)	11月1日 (火)
10月21日 (金)	10月28日 (金)	11月8日 (火)
10月28日 (金)	11月7日 (月)	11月15日 (火)
11月7日 (月)	11月14日 (月)	11月22日 (火)
11月15日 (火)	11月22日 (火)	12月1日 (木)
11月18日 (金)	11月28日 (月)	12月6日 (火)
11月28日 (月)	12月5日 (月)	12月13日 (火)
12月5日 (月)	12月12日 (月)	12月20日 (火)
12月9日 (金)	12月16日 (金)	12月27日 (火)
12月13日 (火)	12月20日 (火)	平成29年 1月4日 (水)
12月16日 (金)	12月26日 (月)	1月10日 (火)
12月26日 (月)	平成29年 1月6日 (金)	1月17日 (火)
平成29年 1月6日 (金)	1月16日 (月)	1月24日 (火)
1月17日 (火)	1月24日 (火)	2月1日 (水)
1月23日 (月)	1月30日 (月)	2月7日 (火)
1月30日 (月)	2月6日 (月)	2月14日 (火)
2月6日 (月)	2月13日 (月)	2月21日 (火)
2月14日 (火)	2月21日 (火)	3月1日 (水)
2月20日 (月)	2月27日 (月)	3月7日 (火)
2月27日 (月)	3月6日 (月)	3月14日 (火)
3月3日 (金)	3月10日 (金)	3月21日 (火)
3月10日 (金)	3月17日 (金)	3月28日 (火)
3月16日 (木)	3月24日 (金)	4月3日 (月)

※4月3日以降の利用開始日についても、今後お知らせいたします。

8. 航空システム対応税関官署（税関官署コード）

税関官署コード						一部抜粋版
税関	税関コード	官署コード	Air対象地区(※)	官署名	(参考: 税関符号)	ローマ字官署名(* 申告控等)に出力される欧文表記)
東京	1	A	○: 1A	東京税関(本関)	1000	TOKYO
			4	東京税関(本関) 埼玉方面	1991	HONKAN(S)
			5	東京税関前橋出張所 太田派出所	1009	MAEBASHI-O
		Y	○	東京税関(本関) 山梨政令派出所	1008	TOKYO(Y)
		L	○	東京税関東京外郵便出張所	1001	TOHGAI B.C
		D	○: 1A	東京税関芝浦出張所	1003	SHIBAURA
		F	○: 1A	東京税関大井出張所	1007	OHI
		H	○	羽田税関支署	1030	HANEDA B.C
		I	○	東京税関立川出張所	1005	TACHIKAWA
		J	○	東京税関前橋出張所	1006	MAEBASHI
		K	○	東京税関東京航空貨物出張所	1012	TOHKOH B.C
		M	○	成田航空貨物出張所	1040	NARIKOH BC
			6	成田航空貨物出張所 南部事務所	1042	NARIKOH(N)
		V	○	成田税関支署	1041	NARITA B.C
		N	○	新潟税関支署	1200	NIIGATA
			3	新潟税関支署 三条・燕政令派出所	1203	NIIGATA(T)
		O	○	新潟税関支署 東港出張所	1202	HIGASHIKOU
		Q	○	新潟税関支署 新潟空港出張所	1240	NIIGATA AP
		R	○	新潟税関支署 直江津出張所	1220	NAOETSU
		S	○	新潟税関支署 柏崎出張所	1230	KASIWAZAKI
		T	○	酒田税関支署	1400	SAKATA
		U	○	酒田税関支署 山形出張所	1402	YAMAGATA
横浜	2	A	○	横浜税関(本関)	2000	YOKOHAMA
		J	○	横浜税関川崎外郵便出張所	2001	GAIIYU KWS
		B	○	横浜税関鶴見出張所	2003	TSURUMI
		D	○	横浜税関本牧埠頭出張所 山下事務所	2005	HONMOKU(Y)
		E	○	横浜税関本牧埠頭出張所	2006	HONMOKU
		H	○	横浜税関大黒埠頭出張所	2007	DAIKOKU

NACCS掲示板の「業務コード集」から「税関官署コード」の「Air対象地区」を参照してください。

<http://www.naccscenter.com/system/code/>